

A そらちゃん Sorachan



工藤 晴也/藤原 信幸/市川 社達/海藤 博/横本 夏帆/奥田 康夫/鈴木 敦夫/武田 充生

..... 吾妻橋西詰 (台東区)

大理石彫刻にガラスとモザイクを組み合わせた作品です。招き猫で、両目と胸のハートは、色ガラスの凹レンズがはめ込まれており、東京スカイツリーや周辺の風景が小さく幾つも映ることで、おもしろいパノラマが楽しめます。近所には縁結びと招き猫発祥の地として有名な今戸神社がありますが、こちらの招き猫「そらちゃん」もよろしくお願ひします。

B グリーンプラネット Green Planet



坂口 寛敏/ヨコミソ マコト/高田 徳/坂東 幸輔/萩野 夕奈/加来 悠/リサ ガイスター/郭 祉瑛/久保田 沙耶/毛原 大樹/徳山 史典/笠木 瞳/タチアナ プロイス/矢崎 崇裕/造田 七瀬/部 立

..... 隅田公園 (台東区)

これは、何だろう、宇宙との交信につかうの？自分の背丈に合った高さの穴から顔を覗かせてみよう。すると視界一面に緑の植物とその先に空と東京スカイツリーの不思議な世界が現れる。昆虫や小動物の視点を体験し、見ず知らずのヒトビトと共に緑の惑星に初めて降り立ったような感覚と共感が生まれるかもしれません。宇宙の気を集めるお椀の形は隅田川と調和し、この場所を、一つのパワースポットに変えてしまうような作品です。

C 石の舟 ISHI no FUNE



林 武史/赤沼 潔/鈴木 貴雄/三枝 一将/石井 琢人/石川 洋樹/上田 啓太/川島 大幸/金 柄文/小塚 照己/坂口 晴/柴田 早穂/鈴木 生/三矢 直矢/宮原 嵩広

..... 花川戸公園 (台東区)

旧福井中学校の礎石を基盤として、その上に大きな玉石を設置しました。その石には浅草小学校の子供たちと制作チームスタッフが造ったブロンズの人や動物の頭部(顔)が埋め込まれています。台東区の公共施設の礎石を過去として、玉石を地球とみても、皆で造った人間や動物がその地球に生きる多くの生物の今を意味して、それらが東京スカイツリーを眺め見つけることで未来に思いを巡らします。

D LOOK



清水 泰博/篠原 行雄/柚木 恵介/木下 哲人/安藤 海/石川 泉/坂本 大幸/萩原 陵/許 峻碩/宮本 潤/山神 沙穂/山路 京

..... 隅田公園 (台東区)

この作品では様々な休息のための「居場所」をつくることを目的としました。作品の一つは東京スカイツリーの最上部を指し示す「矢印」です。これは様々な座り方の出来る2階建のベンチ空間になっています。もう一つは煙突状のパイプの下に頭を入れて、寝転んで東京スカイツリーを望遠鏡で見ようとする「潜望望遠鏡」です。この2つの作品で、寝転んで・座って・もたれかかってと様々な過ごし方をしながら、ここから見える風景を楽しんでみて下さい。

E スカイネスト Sky Nest



トム ヘネガン/深井 隆/増井 岳人/櫻村 実美/山口 桂志郎/内田 麻ゆ/大澤 智美/大谷 文男/海谷 慶/佐々木 慧/徳丸 昌大/長尾 諒美/中里 勇太

..... 隅田公園 (台東区)

スカイネスト(空の巣)は、東京スカイツリー第1展望台の逆円錐型の一部をトレースした、三日月形の鳥の巣です。中には、雀・鳩・長尾鶏・鷹・インコ、大小さまざまな鳥たちが置かれます。隅田川側からみると風でめくれたような形をしており、そのくぼみに立つと、巣に守られて東京スカイツリーを見上げることができます。言問橋のたもとにちようど行き止まりになっているこの場所では、この巣が特別なビューポイントを提供します。

環境アート作品

東京スカイツリー® ビューポイント新発見!



みんなであらう!

所要 時間 目安	A	3分	B	8分	C	7分	D	1分	E	8分	F
		160m		530m		430m		50m		530m	
	7分	450m	合計 96分						470m	7分	
	L	3分	K	12分	J	13分	I	14分	H	13分	G
		210m		770m		870m		910m		850m	

※時間は4km/hで歩いた時の目安です。

F 桜橋北詰はらっぱ Sakurabashikitazume harappa

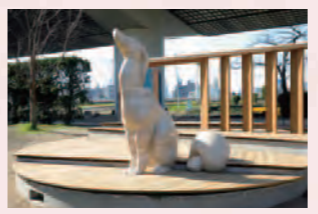


乾 久美子/丸山 智巳/守屋 康平/西澤 徹夫/野上 晴香/丸藤 皓平/三木 瑛子/宮崎 瑞士/宮崎 侑也

..... 隅田公園 (台東区)

桜橋のたもとに、足を止めて一息つけるような場所を作りたいと考えました。そこに、黒くごつごつとした手摺のようなものを、高さを変えながら敷地いっぱいに広げました。座ったりもたれかかったりして東京スカイツリーの見える景色を楽しみながら、利用者に自由に居心地の良い時間をすごしていただきたいと考えました。また、素材に使用した鉄には、鍛造という技法を使っています。生きた鉄の表情や手触りを感じて頂ければと思います。

G ソラニハ Soraniwa



原 真一/園部 秀徳/増井 岳人/白木 麻子/鈴木 貴雄/中内 安紀徳/福田 侑峰/太田 正明/風間 純一郎/北山 翔一/崔 秀姫/針村 展輔/福迫 大智/箕輪 菜海/森崎 愛美

..... 隅田公園 (墨田区)

ここに訪れた方の憩いの場となり、東京スカイツリーを眺めながらコミュニケーションが生まれるような場になる事を願って、私たちはここに「ソラニハ」と名付けた作品をつくりました。空を眺め憩うための庭、あるいは彫像と共に見上げた空の先には...と言う意味を込めています。

H おぼろけ Oboroke



坂口 寛敏/ヨコミソ マコト/坂東 幸輔/萩野 夕奈/犬童 伸浩/井上 裕之/加来 悠/藤山 忠臣/菊浦 友紀/郭 祉瑛/久保田 沙耶/小林 明彦/佐々木 真海/田中 孝広/徳山 史典/笠木 瞳/平川 恒太/タチアナ プロイス/矢崎 崇裕/造田 七瀬/部 立

..... 小梅児童遊園 (墨田区)

敷地は東京スカイツリーの目先にあり足下には様々な人、物、建物が混在しています。その足下の風景を棒のフィルターでぼやかす事でどの場所でもない抽象化されたビュースポットをつくらうと考えました。また、墨田生まれの葛飾北斎は遠景に霧雨や雲を重ねて描く事で空間の奥行きを表現していました。おぼろけな風景の中で東京スカイツリーはよりクリアに浮かび上がり新たな鑑賞のかたちをつくりだします。

I は・は・は HA・HA・HA



橋本 明夫/橋本 和幸/内堀 豪/高橋 賢悟/山崎 史人/金丸 暹/小林 大輝/杉村 紗季子/堀川 卓哉/三村 友子/宮永 友里恵

..... 業平公園 (墨田区)

あれなんだ?そこまでかけっこ。「は・は・は」おおきなはっぱだ!「は・は・は」みんながわらうよ。「は・は・は」てっかいきからおっこちた。てっかいはっぱは「は・は・は」
「もし東京スカイツリーに葉っぱがあったら」をテーマに制作し、巨大な葉を造形化しました。たくさんの子供達が走り回るこの公園で、アルミの鑄造で作られた「大きな葉」を通して立体造形の魅力や芸術の面白さを感じていただき、多くのコミュニケーションが生まれる事を期待しています。

J Reflectscape



篠原 行雄/清水 泰博/木下 哲人/柚木 恵介/池田 仁/久米 理絵/杉山 夏実/萩原 陵/米澤 理莉子/若林 真耶

..... 大横川親水公園 (墨田区)

「東京スカイツリーを見るという事は、東京スカイツリーの方向を見上げる事」そんなお決まりのスタイルを変えてみよう。東京スカイツリーを背に大きな凸面鏡をのぞき込むと、そこには自分と東京スカイツリー、リアルとアンリアルが混ざった新しい風景があります。そびえ立つ巨大ツリーは親近感が湧く存在に転換され、大鏡は想像力を解放する装置となります。「不思議な東京スカイツリーと記念撮影できる」そんな新しいビューポイントをイメージしています。

K ゆらぎツリー YURAGI Tree



赤沼 潔/林 武史/三枝 一将/鈴木 貴雄/山本 浩二/石垣 賢/上田 剛/高橋 賢悟/坪井 紀郎/花井 健太/宮原 崇広

..... 枕橋際花壇 (墨田区)

この作品は、そよ風が起こした漣(さざなみ)が、鏡面のように澄み切った水面に波紋を投げかけた時に、そこに映り込んですこしゆらぎ始めた東京スカイツリーをイメージソースとし、制作したものです。逆立ちしたようにも見える姿はユーモラスでもあります。また、この先の枕橋からは、北十間川に映りこむ実際の逆さツリーを見ることもできます。このゆらぎツリーが、この場に定着し、皆さんに愛されることを願っています。

L スカルプチャーツリー Sculpture Tree



深井 隆/トム ヘネガン/増井 岳人/櫻村 実美/山口 桂志郎/福田 侑峰/海谷 慶/木口 敬子/久保 茂太/鈴木 友晴/高橋 賢治/竹内 吉彦/東條 明子/中村 弘峰/長尾 睦美/朴 真珠/村田 加奈子

..... 墨田区役所前ふれあい広場

スカルプチャーツリーは、東京スカイツリーの足下の一部をトレースした、十二支が宿る木です。東京スカイツリーと同様に、足下は三角形、頂部へ向けて円形へと変化する、芯柱には、十二支がそれぞれの方角に合わせて取り付けられています。窓越しに東京スカイツリーを眺めているのは、東の動物の卯です。内部に入ると、格子によって周辺の建物も部分的に隠されて、見る角度によって様々な表情を楽しむことができます。

浅草文化観光センター



日本を代表する建築家隈研吾氏による斬新なデザインで、グッドデザイン賞も受賞した浅草の新しい人気スポットです。最上階にはカフェもあり、展望テラスからは浅草のまちと東京スカイツリーが一望できます。

住所: 東京都台東区雷門2-18-9
電話番号: 03-3842-5566

今戸神社



いざなぎ・いざなみの夫婦の神様を祀っている事から、縁結びで有名な神社です。「招き猫発祥の地」としても知られ、社殿に座った大きな招き猫が参拝者を出迎えてくれます。GTSの招き猫「そらちゃん」と両方巡れば特別なご利益があるかも!?

住所: 東京都台東区今戸1-5-22
電話番号: 03-3872-2703

産業観光プラザ すみだ まち処
(JNTO認定外国人観光案内所)



東京スカイツリータウン・ソラマチ5階にあり、すみだのものづくり、歴史、文化、周辺観光情報が濃縮されたスポットです。ここでは、伝統工芸職人による実演に加え、すみだの四季折々の魅力ある様々なイベントを開催し、旬の“すみだ”を発信しています。周辺には、GTS環境アート作品「Reflectscape」「おぼろけ」が設置されています。

住所: 東京都墨田区押上1-1-2
東京スカイツリータウン・ソラマチ5F
電話番号: 03-6796-6341

吾妻橋観光案内所
(JNTO認定外国人観光案内所)



吾妻橋の東詰に位置し、北斎の浮世絵看板が目印の観光案内所です。浅草からの墨田区の玄関口として、各種ガイドマップ等を豊富に揃え、墨田区の観光情報を提供しているほか、英語での観光案内も行っています。周辺には、GTS環境アート作品「スカルプチャーツリー」「ゆらぎツリー」が設置されています。

住所: 東京都墨田区吾妻橋1-16-1
電話番号: 03-6658-8097

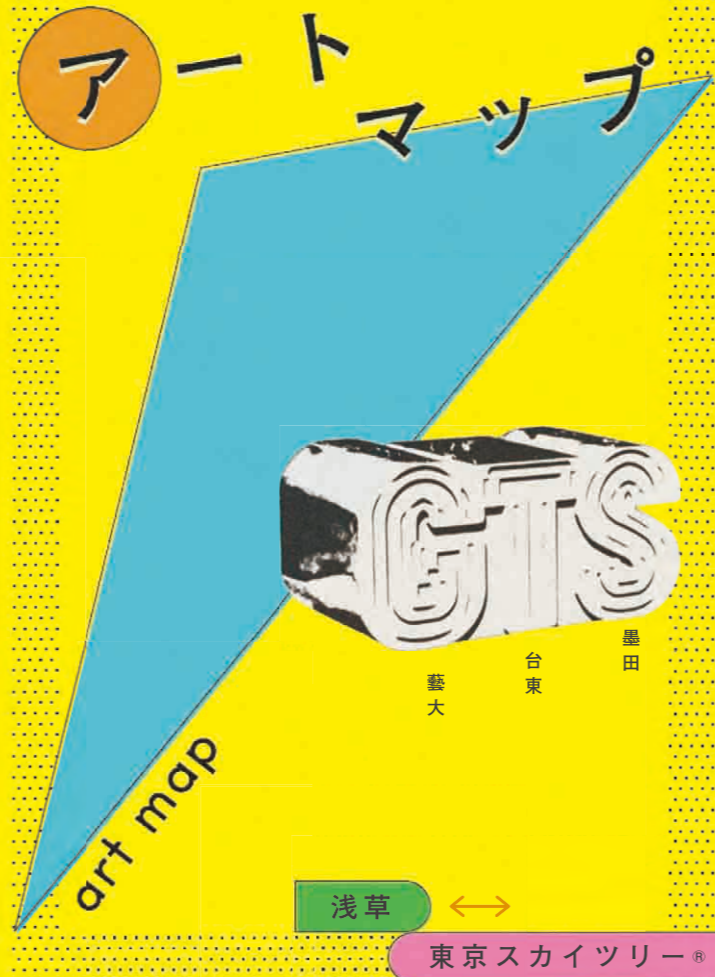
《 レンタルサイクル情報 》

台東区 レンタサイクル(隅田公園自転車駐車場内)
利用料金: 1日200円/3日300円 (H25.3現在) 営業時間: 6:00~20:00
問い合わせ: 03-3841-4031
※要身分証明書(公的機関が発行した写真付きで住所の確認できるもの)

《 循環バス情報 》

◆台東区循環バス 「めぐりん」
区内を北めぐりん、南めぐりん、東西めぐりんの3つの循環ルートで結んでいます。浅草文化観光センター等でルートマップ配布中。
運賃: 大人・子供とも100円 お客様1人につき同伴の乳幼児2人まで無料
1日乗車券300円(3ルート1日乗り放題)

◆墨田区内循環バス 「すみだ百景 すままるくん・すみりんちゃん」
区内を北西部、北東部、南部の3つの循環ルートで結んでいます。
墨田区役所・各観光案内所・産業観光プラザ すみだ まち処等でルートマップ配布中。
運賃: 大人100円(中学生以上) 小児50円(小学生) 乳幼児は無料
1日乗車券300円(3ルート1日乗り放題)



GTS観光アートプロジェクトは、東京藝術大学(G)、台東区(T)、墨田区(S)の三者共催による地域連携プロジェクトです。両区の間を流れる隅田川の存在を絶好な地理的特性として活かし、東京スカイツリーと浅草をアートで結び、観光を楽しみながら隅田川エリア全体を散策できる回遊ルートの創設を目指し、東京スカイツリーが良く見えるビューポイントに環境アート作品12作品とアートベンチ5作品を設置しました。これらの作品が「GTS観光アートライン」の核となり、この地域が人々の賑わいあふれる新時代の観光エリアに育っていくことを願って止みません。

東京藝術大学美術学部長
GTS観光アートプロジェクト企画・実行委員長
池田 政治



主催 GTS(藝大・台東・墨田)観光アートプロジェクト実行委員会
お問い合わせ 東京藝術大学 美術学部
〒110-8714 東京都台東区上野公園12-8
TEL 050-5525-2112

アートベンチ

台東、墨田両地域を結ぶ観光アートライン上に置かれたアートベンチです。2010年度は「GTS」、2011年度は「ささえる」、2012年度は「空を見上げる」をテーマに、人と街と環境アート作品を結び、楽しく個性的なベンチを目指し制作しました。

1 灯り空 (2012)



清水泰博/豊福誠/高岡太郎/オムジヨン/徐娉嬭/キムテウク/園光裕子/森川晶/北郷江/野口彩香/野村綾香/樋口拓/胡成/代永久雄

「灯り空」は空に瞬く星と、台東区の伝統的な場所の風景や街並みをモチーフにして、陶器を素材に制作された。夜には内部照明によってスツールの星が光り、空と街を繋げることを意図している。

2 GTSベンチ (2010)



橋本和幸/丸山智巳/工藤晴也/守屋康平/チョウエン/大橋侑奈/バクジョンイン/ヨンロン/安部田そのの/滝澤宗史/長谷川大祐

「GTS」のロゴをデザインモチーフに、本プロジェクト初年度に4台制作された。藝大・台東・墨田の三者共催事業の願いを形に込め、シンプルで力強いメッセージとして地域の人々に伝えている。

3 ササエル (2011)



橋本和幸/丸山智巳/山崎史人/守屋康平/岩井愛/近藤未奈美/清水奈都子/新木大使/橋本野生

東京スカイツリーカラーの白い金属板が、軽やかに舞うような曲線を描くアートベンチ。必要最小限のサーフェスで構成されたベンチは、デザインテーマ「ささえる」をその形状からも伝えている。

4 瓦 (2012)



清水泰博/豊福誠/高岡太郎/オムジヨン/徐娉嬭/キムテウク/園光裕子/森川晶/北郷江/野口彩香/野村綾香/樋口拓/胡成/代永久雄

設置地域周辺はその昔、本所区小梅瓦町と呼ばれた瓦の生産が盛んな場所であった。作品は瓦に見られる伝統美を生かし、ここに座することで屋根の上にいるような気分と変遷する地勢を味わうことを意図している。

5 ササエル (2011)



橋本和幸/丸山智巳/山崎史人/守屋康平/岩井愛/近藤未奈美/清水奈都子/新木大使/橋本野生

人と人が支えあう。テーマの「ささえる」を素直に造形したアートベンチ。そのくぼみに腰を下ろすと、三人の人間が絶妙なバランスで支えあう。思わず笑みがこぼれるユーモアあふれる作品。